

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名		戦没者追悼式開催事業			事業コード	0351
担当課等	所属名	保健福祉部 地域福祉課		担当係名		
	課長名	保健福祉部 地域福祉課 沼田由子	担当者名	保健福祉部 地域福祉課 工藤 貢	電話番号	3556

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	心がつながる相互理解	コード 3	施策	人権を尊重する地域社会の形成	コード 2
	基本事業	平和・人権啓発の推進	コード 2	関連予算 費目名	一般会計 3款 1項 1目 戦没者追悼式開催事業 (004-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度      ⇒ (開始年度 30年度～)					
事務事業の概要	戦没者に追悼の意を表するために式典を開催し、平和の尊さに対する市民意識を醸成する。					
根拠法令等	なし					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
戦没者に対し追悼の意を表することを目的として開始した。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
平成20年9月及び平成21年3月議会において、戦争を通じて平和の尊さを知るため、次世代へ伝えていくものであるとの発言があった						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか変化したか。今後の見通しはどうか						
遺族の高齢化に伴う、参列者の減少						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	市民	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 人口	単位	人
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 追悼式の遺族・来賓への案内発送と葬祭業者との調整、運行バスの手配、式場手配、式典運営  23年度計画(23年度に計画している主な活動)  追悼式の遺族・来賓への案内発送と葬祭業者との調整、運行バスの手配、式場手配、式典運営	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 案内はがき発送数	単位	人
				B.	単位	
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	市民が式典を通して平和の尊さを再確認する。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 参列者数 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	人
				B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
				C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	平和の尊さ、核兵器の恐ろしさを理解してもらい人権尊重の精神を培う	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	市民アンケート調査「非核平和都市宣言を知っている」と答えた市民の割合(単位:%)		
				市民アンケート調査「人権擁護委員を知っている」と答えた市民の割合(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	人口	人	297,592	297,267	297,267	297,267	298,148	298,148	26年度 298,148
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	案内はがき発送数	人	893	893	893	893	893	893	26年度 893
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	参列者数	人	350	300	300	270	300	300	26年度 300
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	537	510	510	510	506	506	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	537	510	510	510	506	506	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	537	510	510	510	506	506	*****
	延べ業務時間数	時間	190	190	190	190	190	190	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	760	760	760	760	760	760	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,297	1,270	1,270	1,270	1,266	1,266	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 先の大戦で亡くなった多くの戦没者に追悼の意を表することは、市民に対して平和の尊さを訴えるものであり意識の醸成につながる。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: 先の大戦で亡くなった多くの戦没者に対して、遺族を主に市を挙げて追悼の意を表することにより、平和の尊さに対する市民意識が醸成されると考えられることから市として実施すべきものである。 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 市民なら老若男女問わず誰でも参加できるものであるため
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 先の大戦で亡くなられた戦没者に対する追悼の意を表し、平和の尊さに対する市民意識の醸成の機会となっていることから、現状で妥当
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 市民に事業の周知を一層広めることにより、参加者の拡大が見込まれる
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 市として戦没者に追悼の意を表する場や市民へ平和の尊さを意識付けの機会が失われる。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 全国戦没者追悼式、岩手県戦没者追悼式 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 主催が異なるため、特に追悼する対象戦没者も相違することや交通手段の確保の必要も生じるなど、運営が困難になる。
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 式典に必要な、祭壇、生花等は必要最低限の経費で実施しているので、これ以上の削減はできない。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 式典開催に要する、通常業務の中で対応している人件費であることから、これ以上の削減は出来ない。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由:

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 核廃絶等、他の平和事業と連携を強化していき、平和の尊さを次世代へつなげていく必要がある ②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む) 教育部門と平和事業の連携について検討するとともに、追悼式については、遺族の方々、それぞれに思い入れがあるため急激な改革は、混乱を招く恐れがあり、遺族会との時間をかけた調整が必要である。
---------	---

5. 課長意見

一次評価	(1)一次評価者としての評価結果 ① 必要性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり ② 有効性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり ③ 効率性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり ④ 公平性 : ● 妥当 ○ 見直し余地あり	(2)全体総括(振り返り, 反省点) 戦没者遺族の高齢化に伴い、式典への参列者も減少傾向にある。今後他の平和事業との連携を図りながら、次世代につながる平和の尊さに対する市民意識の醸成に努める必要がある。		
今後の方向性と改革改善案	(3)今後の事務の方向性(改革改善案) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 終了   <input checked="" type="checkbox"/> 継続  <input type="checkbox"/> 廃止   <input type="checkbox"/> 休止                 </td> <td> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)  <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う  <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携                 </td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> 方向付けの理由と改革改善の内容 平和の尊さに対する市民意識の一層の醸成を図る必要があることから、事業を継続しながら、他の平和事業との連携を検討する。		<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携			